

輝く 恵那人

170人目

HUMAN WATCH



串原柿畑

ほり しんぞう
堀 新三さん 67歳

□プロフィール

本業の大工では、10月に住生活月間功労者国土交通省大臣表彰(個人)を受賞。地域に根ざした活躍や建築業界への貢献を認められた。

舞台を支える影の立役者 串原歌舞伎の大道具で43年間尽力

「一度味わったらとりこになるのが歌舞伎の魅力」と話すのは、串原歌舞伎保存会の会長を務める堀新三さん。大工の仕事の傍ら、歌舞伎の舞台裏で大道具を担当する「縁の下の力持ち」だ。

堀さんの生まれは明智町。専門学校を卒業後、大工の棟梁だった叔父の元に弟子入りした。厳しい現場で鍛えられ、大工の腕を磨いていった。

歌舞伎に出会ったきっかけは、昭和50年、婿養子として串原に越してきたことだった。当時の歌舞伎保存会会長に「大工なら舞台の大道具を作るのも得意だろう」と見初められ、歌舞伎の現場に連れて来られた。初めての分野にとまどいながらも、既存の舞台装置の修理や、小道具の制作をするところから関わり始めた。

当時は、日本舞踊の舞台を手伝うことも多かった。日本舞踊は歌舞伎と比べ場面転換が非常に多い。5分ごと20回の転換が必要なものもあり、舞台裏は忙しき舞のおかげで、歌舞伎の舞台では落ち着いて転換できるようなった」と振り返る。



▲本番中に、黒子姿で素早く大道具をセットする

落とし公演では、一から舞台装置を制作した。次第に明智町の保存会や市文化振興会などからも声が掛かるようになり、串原の枠を超え活躍の場を広げていった。

さまざまな現場に引っ張りだこだが、「自分の原点は串原」と堀さんは話す。「頑張ったのは、自分一人の力だけではなく、周りの人の支えのおかげ」。その思いは何年たっても変わることはない。

「自分が元氣なうちは活動を続けたい」と意気込むが、「後継者の育成も今後の課題」と話す。そんな堀さんの夢は、市内各地の歌舞伎が集結し「恵那の歌舞伎」として発展していくこと。「地域や年齢の垣根を越えて、歌舞伎の楽しさを伝えていきたい」と優しい笑顔を見せた。



はじめまして えなっ宝
出生おめでとう
(10/16~11/15届出分)

()は保護者

子育ての総合相談窓口
えなっ宝
ほっとステーション
えなっ宝 検索

1歳おめでとう♡
これからその笑顔をとくさん見せてね♡

伊藤駿来くん 大井町
父 嘉高さん 母 千晴さん

祝1歳！いっぱい遊んで、いっぱい笑って大きくなっ
てね♡

水野冬萌ちゃん 長島町
父 直哉さん 母 優美子さん

1歳おめでとう☆
いつも癒やしをありがとう★元気に育ってね☆

西尾柊星くん 大井町
父 文男さん 母 みかさん

みんなひでちゃん
の笑顔が大好き♡
元気に大きくなっ
てね♡

伊藤秀将くん 東野
父 善秀さん 母 尚子さん

1歳おめでとう！
笑顔いっぱい元気に
大きく成長して
ね♡

大富部あかりちゃん 長島町
父 朗さん 母 愛さん

生まれてきてくれ
てありがとう。優
しく元気に育っ
てね！

中村ひよりちゃん 長島町
父 彰宏さん 母 夏美さん

7歳になりました
12月生まれ
お誕生日おめでとう

1月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦32字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否-を添えて、12月13日(木)までに郵送か電子メールで申し込んでください。掲載は先着8人までとします。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要) 総務課広報広聴係
☎26-2111(内線323)
✉info@city.ena.lg.jp



大豆から 豆腐を作ったよ

大井小学校

3年生 高橋 華凜さん

大豆をミキサーでつぶしたり、煮たり、搾ったりするたびに味が少しずつ変わっていききました。豆腐を作るのがすごく手間を掛けていることが分かってびっくりしました。家でも豆腐を作ってみたいと思いました。

11月15日(木)と16日(金)に、大井小学校3年生39人が、「まめなかな運動」の出前授業を利用して、豆腐作り体験をしました。県下の農業協同組合が進める大豆の栽培や豆腐作りを通して、食育につなげる目的の授業です。

